



後期恒例展 1



第37回 特別支援学校みんながんばってます作品展

10月25日(金)～11月10日(日)

県内の特別支援学校に通う皆さんの作品249点が一堂に会しました。日頃の学習を通して制作された感性豊かな作品が多く集まり、来場者を楽しませてくれました。残念ですが、今回をもって長く続いたこの作品展は、終了となりました。



第35回 富山県教職員厚生会退職厚生部富山支部会員作品展

10月11日(金)～10月20日(日)

教員の退職後の生きがいをづくりのために毎年開催しています。書画・写真・工芸・手芸など75点の力作を展示しました。退職後もそれぞれ趣味を楽しんでいる様子が伝わりました。



第50回 富山県造形教育作品展

11月16日(土)～12月1日(日)

幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校約80校から、それぞれの年代の個性あふれる作品、284点が集まりました。24日(日)には、県美術館エドゥケーターの瀧川織恵さんを講師にギャラリートークが開催され、大勢の人が集まり作品鑑賞の視点を学びました。



後期恒例展②

第15回 アイデアロボット展

12月7日(日)～1月12日(日)

県内の中・高・高専生が日頃の研究の成果として製作したロボットを一堂に展示しました。
また、1月12日(日)の「ロボット作り教室」には小学校4・5年生28名が参加し、紙コップすもうロボットを制作し、トーナメント戦を行いました。



第30回 富山県中学校美術展

1月24日(金)～2月9日(日)

県内全ての国公立80校の生徒による感性豊かな平面・立体作品201点を展示しました。
日頃の美術科の学習や部活動の中での制作された作品には、対象への迫り方、色合いや質感・構成等、個性があふれ、目を見張るものが数多くありました。



第13回 富山県版造形教育作品展・秀作回顧展

2月19日(水)～3月22日(日)

過去に当館で開催された「版造形教育作品展」の中から、平成12年から15年の優秀作品131点を展示しました。発達段階に応じ様々な技法で制作された個性豊かな作品が見られ、また、当時の図工科・美術科における素材や技法に加え、当時の暮らしぶりを作品から垣間見ることができました。

